

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 8月13日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 8月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	500kV超高压開閉所遮断器(O-2)付近の天井において、雨漏れが認められたため、当該天井部を点検・修理。 なお、電気機器への被水なし。	GⅢ	
2	2号機	高压炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気冷却器(R)側排水配管下流側継手部において、結露水の漏えい(運転中約3秒に1滴、停止中漏えい無し)が認められたため、当該継手部を点検・修理。	GⅢ	
3	3号機	換気空調系コントロール建屋中央制御室冷凍機(B)の点検期限を平成30年8月としていたが、点検を実施すると夏期期間中に予備機がない状態となることから、マニュアルに従い技術評価を実施し、点検実施期限を平成30年10月まで延長。	GⅢ	
4	1・2号廃棄物処理設備	1号機放射性ドレン移送系サンプポンプ運転記録計において、動作不良(インクリボンの送りせず)が認められたため、当該記録計を点検・修理。	GⅢ	